

令和5年度 第3回

グループホームたてがみの郷 運営推進会議 報告書

日 時：令和5年9月21日（木）9：30～10：30

場 所：第一会議室

出席者：11人（利用者家族2名、地域住民の代表2名、民生児童委員1名、波根駐在所1名、大田市職員1名、事業所職員4名）

議 題

- 1.登録実績と利用状況について
- 2.近況報告
- 3.検討事項
- 4.外部評価関連

報告事項

- 1.登録実績と利用状況について 別紙レジュメ参照

- ・7月8月と入退居なし。お盆を利用して外泊者が1名あり。

- 2.近況報告

- ・9/16（土）敬老会開催
- ・大田市立図書館（仁摩・中央）で開催されるパネル展へ利用者作品を出展
仁摩 9/1～9/28、中央 9/28～10/6

- 3.検討議題

【事業所と地域の付き合い方について】

- ・朝波小学校児童見守りを夏休みが空けて9/6（水）より再開。ご利用者の役割として定着していることを報告する。
 - ・前回、広報誌の回覧や戸別配布を自治会に協力いただいた。畑作業の指導についてはボランティアの申し出が1件あり、随時相談や協力をお願いする予定。リメイク用の物品提供については0件であったので、今後も法人の広報誌で継続して発信することを報告した。
 - *中浜自治会長より物品提供についてPRが薄かったのではないかと。提供してもらった物品がどのように使われるのかを具体的かつ分かり易くしたらどうだろうかご意見をいただいた。また、波根の自治会全戸に配布したほうがよいのではと再度提案される。
- 協力目的や物品の用途、連絡先などをわかりやすく改める。波根町の全自治会に回覧できるように、法人の広報誌を通じて情報発信する予定。また、まちづくりセンターへも協力をお願いしていくことを検討する。
- ・8/22から地域の方に囲碁の対局の場として竹下成果を提供した。法人のご利用者で対局の指導の要望があれば、大津自治会長から会員の方に連絡し、対応いただく協力も得た。

4.外部評価関連

【防火・防災対策について】

前回、たてがみの郷の海拔（土地、建物）について問い合わせがあり回答した。

土地部分：6.5m、2F床部分：10.5m、3F床部分：14.5m

【身体拘束をしないケアの実践について】

年2回全体研修を実施している。9月の研修では、チェックリストでの個人ワークで制度理解や日々の支援での振り返りを行う。その後、部署で課題を抽出。1か月間課題に対する取組を実践していく予定との説明を行った。

地域代表委員より2点の意見が挙がった

*実際に身体拘束はあるのか

→目に見えた身体拘束は行っていないが、行動を制限するような言葉使いや態度をとってしまうことは現状ある。それらの背景や要因なども共有したうえで課題解決を図り、職員一人ひとりにご利用者の尊厳と主体性を尊重した支援、抑制を安易に正当化しない意識を定着させていくのを目的とした旨の説明を行った。

*研修によって浮かび上がった課題や取り組み、取り組んだ結果についても報告があれば評価にも役立てたい。

→次回の運営推進会議にて報告する。

5. その他

次回運営推進会議にてGHの施設内見学を予定。安全・環境の評価をいただく。